

北地域自治区 地域協議会だより

令和5年度 第3号

き〜ちゃん た〜ちゃん



全戸配付

【発行】北地域自治区地域協議会事務局（北地域センター内） Tel:41-1111 Fax:30-3001

令和5年度第3回北地域自治区地域協議会 開催

10月18日、地域協議会を開催しました。

地域協議会では、地域まちづくりのあり方検討に係る報告書と北地区まちづくり構想「地域魅力発信プラン」の改訂についての協議と、宮崎市長に意見書を提出したこと、北地区まちづくり推進委員会からの報告がありました。

<協議事項>

(1) 地域まちづくりのあり方検討に係る報告書について

報告書の内容について意見交換をしました。

現行の地域自治区制度に対する評価が足りないのではとの感想とともに、制度を見直す場合には地域や現場の声が十分に吸い上げられ、若い世代が参加しやすく地域の自治を尊重したものを望む等の要望が出ました。

これらの意見や要望は「地域協議会連絡会議」で協議され、検討の結果12月に「新たな地域まちづくりのあり方についての方針（案）」が決定しました。今後は「地域まちづくりに係る関係条例の廃止と改正（案）」に関するパブリックコメントを実施し、地域協議会の臨時会にて協議を行い、市議会（3月定例会）において検討されることとなっています。

(2) 北地区まちづくり構想「地域魅力発信プラン」検討専門委員会の報告について

「地域魅力発信プラン」の改訂が承認され、その内容を広く地域の皆さんに知っていただくために改訂版のリーフレットを作成して全戸配布することが決定されました。

<報告事項>

(1) 地域協議会から宮崎市への意見書について

10月16日、宮崎市本庁特別会議室にて、北地域自治区地域協議会の緒方正和会長、井上忠明副会長より清山市長に「宮崎市に対する意見書」を手渡し、意見交換をしました。



(2) 北地区振興会（まちづくり推進委員会）からの活動報告について

福祉推進研修事業として、法務少年支援センターでの研修や、南九州大学での食に関する講演、小学生を対象にボランティアの専門学校生や大学生による学習支援を行いました。

また、ふくしまつりでは、北地区社協と共催で、血圧や血管年齢の測定、福祉用具の展示、電動シニアカーの試乗、健康（ポール）ウォーキング体験等が行われました。様々なゲームも行われフリーマーケットも盛況でした。



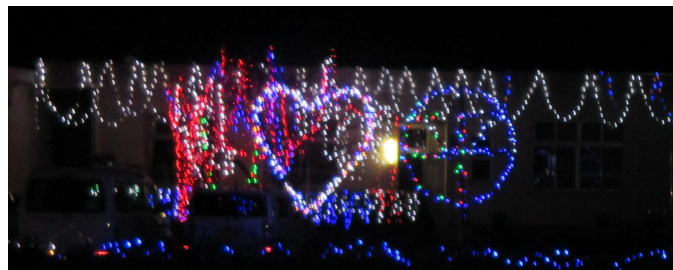
健康（ポール）ウォーキングの様子

<その他>

・次回の地域協議会定例会は、令和6年3月12日（火）19:00からの開催に決定しました。

北地域センターのイルミネーション

今年の冬も、北地域センターに幻想的な空間が広がりました。まちづくり推進委員会、住民ファーストの会、きずなプロジェクトのみなさんのご協力でイルミネーションが設置されました。



令和5年度第1回北地域自治区地域協議会委員推薦委員会 開催

11月2日、第1回地域自治区地域協議会委員推薦委員会を開催し、新たに令和6年4月から地域協議会委員を務めていただく方を推薦していただく団体と委員の数を決定しました。

今回は、新たに「若者の団体」を設けることが決定され、各地域団体からの推薦委員数が16名から17名に、公募委員数が2名から3名に増員され総数20名となる予定です。

北地区河川浄化環境美化推進協議会

北地区管内の河川(大淀川、本庄川、瓜生野川、内の丸川、明久川、井上川、五十鈴川、古川)の浄化及び環境美化を図ることを目的に8名の協議会委員が活動しています。

主な活動として、①河川パトロール ②河川の水質検査 を行っています。

9月20日、河川浄化環境美化推進員8名と市の職員で第1回河川パトロール・水質調査を行いました。管内の9か所の河川の外観・臭気・透視度などを観測し、各河川の水を汲んで水質検査をするとともにゴミや堆積物の状況も調査しました。水質の検査結果は、昨年に引き続きおおむね良好でした。

12月には、河川のパトロールを実施しました。令和6年1月には冬季河川パトロール・水質調査を行う予定です。



家庭から出た植物性の食用油は北地域センターで回収しています。



河川汚濁の主な原因は、私たちの生活排水です。家庭でできることから河川浄化に取り組んでいきましょう。